

## 異年齢集団でのグループ編成

- ◆ 1年生と2年生、3年生から6年生による異年齢集団を基本単位として教育活動を行います。
- ◆ 年長者が年少者を助けたり、教えたりということが日常的に行われるようになります。
- ◆ 個性や発達の違いが当たり前のように受け入れられるようになります。
- ◆ 教科等の学習では、学年を超えた学びの展開が可能となります。



## 探究・ワールドオリエンテーション

- ◆ マイプラン学習、自立学習で学んだことをきっかけとし、自らのうちに生じた問いを仲間と協働しながら解決していきます。
- ◆ 生きた本物の題材から問いを見出し、探究し続ける力を付けていきます。
- ◆ 障がいの有無や発達の違い、教科や学年の枠を超えて多様な学びを展開します。



## サークル対話

- ◆ 個人を尊重する気持ちを育み、互いに信頼関係のある集団に育てていきます。
- ◆ 朝と帰りの会や1日の中で必要に応じて行います。
- ◆ 障がいの有無にかかわらず、グループを構成します。



## 催し・地域協働活動

- ◆ 障害の有無や発達の違いを超えて、子どもたちが喜びや悲しみなどを一緒に分かち合う活動を自ら工夫して行います。
- ◆ 運動会や学習発表会などの行事だけでなく、誕生日のお祝いをしたり、その週の学びを簡単なプレゼンテーションや演劇にして発表したりします。
- ◆ 他の学年や保護者、地域の方々と共に花咲港の歴史や文化、自然、産業などについて学ぶ学習を展開します。



## マイプラン学習・自立学習(個別学習)

- ◆ 子どもが学習計画を立てて、自分で学び続ける力を付けていきます。
- ◆ 子どもの状況に応じて学習を進めます。
- ◆ 特別な支援が必要な子どもは、北海道特別支援教育センターと連携し、障がいの種類や状態に応じた専門的な支援を受けながら自立活動を行います。

